

令和 2 年度

第 3 回 柏市社会教育委員会議

会 議 資 料

令和 3 年 2 月 2 6 日

## 柏市社会教育委員 委員名簿

所属等	職務名	氏名 ※敬称略
柏市立柏第四小学校	校長	いわた くみ 岩田 久美
柏市立柏第二中学校	校長	すぎもと ひであき 杉本 秀彰
柏市子ども会育成連絡協議会	会長	かどい たかし 門井 隆志
多世代交流型コミュニティ実行委員会	代表	つねの まさとし 常野 正紀
柏市PTA連絡協議会	会長	まえかわ よろず 前川 万
柏市ふるさと協議会連合会	会長	ねもと としはる 根本 利治
柏の葉サイエンスエデュケーションラボ	会長	はむら たいが 羽村 太雅
柏市ストップ温暖化サポーター 元我孫子市社会教育指導員		むらた しずえ 村田 静枝
さわやかちば県民プラザ	所長	いわさき まさお 岩崎 雅夫
柏市民生委員児童委員協議会	副会長	いとう かおる 伊藤 薫
開智国際大学	教授	てらもと たえこ 寺本 妙子
東京大学大学院	教授	まきの あつし 牧野 篤
文教大学	准教授	あおやま てつべい 青山 鉄兵
市民公募		ほんだ のりこ 本多 紀子

任期：令和元年6月1日から令和3年5月31日まで

前川，岩崎委員の任期：令和2年6月1日から令和3年5月31日まで

## 柏市教育委員会 出席職員名簿

所 属	職 名	氏 名
生涯学習部	部 長	みやじま こうじ 宮島 浩二
生涯学習課 (事務局)	課 長	おきもと まさき 沖本 雅樹
	統括リーダー	わたなべ まさえ 渡邊 雅恵
	副主幹	やまもと さとこ 山本 郷子
	主 任	たかまる とみお 高丸 富雄
	主 事	なかざわ まさみ 中澤 真海
中央公民館	館 長	やまおか やすひろ 山岡 康宏
図書館	館 長	はしもと けんいちろう 橋本 賢一郎
学校教育部 学校教育課	指導主事	せきね のりかず 関根 典和

## 次 第

- 1 開会
- 2 生涯学習部長あいさつ
- 3 議長あいさつ
- 4 社会教育関係団体に対する補助金交付に係る意見の聴取について
- 5 協議事項
- 6 事務連絡
- 7 閉会

## 目 次

1	社会教育関係団体に対する補助金交付に係る意見の聴取について	1
2	協議事項 . . . . .	3
	参考（前回のグループワークの結果） . . . . .	5

# 1 社会教育関係団体に対する 補助金交付に係る意見の聴取について

- ・社会教育関係団体に補助金を交付しようとする場合には社会教育委員の意見を聴いて行うこととされています。
- ・令和3年度は、以下の社会教育関係団体に対し、補助金の交付を予定しています。

## 【補助金の交付を予定している社会教育関係団体】

担当課	団体名 (補助金件名)	令和2年度 補助金額(円)	令和3年度 予定額(円)
生涯学習課	柏市PTA連絡協議会 (PTA連絡協議会補助金)	940,000	940,000
	柏市青少年相談員連絡協議会 (青少年相談員連絡協議会活動費補助金)	3,391,000	3,391,000
	柏市青少年健全育成推進連絡協議会 (青少年健全育成推進連絡協議会活動費補助金)	2,408,000	2,408,000
	柏市子ども会育成連絡協議会 (子ども会育成連絡協議会活動費補助金)	1,134,000	1,134,000
	柏市スカウト連絡協議会 (スカウト連絡協議会活動費補助金)	262,000	262,000
文化課	柏市文化連盟 (柏市芸術文化活動補助金)	456,000	456,000
	柏市合唱連盟 (柏市芸術文化活動補助金)	0	121,000
	柏交響楽団 (柏市芸術文化活動補助金)	121,000	121,000
	柏市民吹奏楽団 (柏市芸術文化活動補助金)	121,000	121,000
	柏ジュニアストリングオーケストラ (柏市芸術文化活動補助金)	0	121,000
少年補導センター	柏市少年補導委員連絡協議会 (少年補導委員連絡協議会補助金)	461,000	461,000

## 参考

### ○社会教育法

(社会教育関係団体の定義)

第 10 条 この法律で「社会教育関係団体」とは、法人であると否とを問わず、公の支配に属しない団体で社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とするものをいう。

(審議会等への諮問)

第 13 条 国又は地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、(中略)地方公共団体にあつては教育委員会が社会教育委員の会議(中略)の意見を聴いて行わなければならない。

令和 3 年 1 月 3 1 日時点

### 概要

柏市内の小中学校の P T A で組織された団体。単位 P T A 相互の連絡及び共通課題の研究を進め、相互提携して市内 P T A の健全な発展に寄与する活動を行っている。総会・運営委員会・専門委員会、P T A 活動に関する研修会、研究協議会の開催、広報紙の発行、こども 110 活動等の事業に対する補助金。

青少年健全育成を推進するために千葉県知事及び柏市長から委嘱を受け、さまざまな体験活動や啓発活動に取り組む青少年相談員をもって組織される柏市青少年相談員連絡協議会に対する補助金。

青少年の健全育成を目的に、小中学校と P T A や町会、民生委員などの各種団体等(青少年相談員、少年補導委員、子ども会など)で構成される青少年健全育成推進連絡協議会に対する補助金。

子ども達の健全育成を目的に異なる年齢の子ども及び運営を行う子ども会を持って組織し、保護者や地域住民の支援のもと学校外における遊びを通して子ども達が健やかに成長できるよう様々な行事を行っている子ども会育成連絡協議会に対する補助金。

スカウト活動を通じた青少年健全育成を目的に柏市スカウト連絡協議会が行う活動に必要な会議及び調査研修等に対する補助金。

芸術文化活動を行う団体に対し、芸術文化活動の活性化を促進し、もって芸術文化の振興に資することを目的とする活動補助金。

青少年の非行防止と健全育成に寄与するため地域における補導活動等を行う少年補導委員で組織される柏市少年補導委員連絡協議会の活動を支援する補助金。

## 2 協議事項

### 1 提言書（案）について

前回までに協議した事項を踏まえて提言書（案）を作成いたしました。

#### 提言書（案）

生きる力を育む体験への関わり  
～子どもたちの健やかな成長のためにできること～

#### ○提言骨子案からの主な変更点

- 【題名】 ・タイトルとサブタイトルを見直し。
- 【P3・5】 ・柏市社会教育委員会議の近年の流れ，コミュニティ・スクールの実施状況を追加。
- 【P8】 ・提言2「子どもを主役にしよう」の表現について，「子どもを主役にする関わり方を工夫しよう」に変更。
- 【P10～12】 ・「4 地域での活動事例」にグループワークでの意見を集約。
- 【P13・14】 ・「5 今後の活動の提案」を追加。

など

### 2 提言書の届け先について

社会教育団体等で活動している人，学校支援ボランティアをしている人，保護者，教員を含む，子どもたちの体験に関わる人

#### 【配布・配架先】

青少年団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 柏市青少年健全育成推進連絡協議会</li> <li>・ 柏市青少年相談員連絡協議会</li> <li>・ 柏市子ども会育成連絡協議会</li> </ul>	行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校教育部 指導課，学校教育課</li> <li>・ 地域づくり推進部 地域支援課</li> </ul>
学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各小中学校（63校）</li> </ul>	市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市の公式ホームページ</li> <li>・ 青少年センター</li> </ul>



### 3 協議事項

#### 今回の議題

#### 提言書（案）の内容について

提言書（案）の内容全般について、様々な見地からご意見をいただきたいと思います。

※今回は最後の協議時間になりますので、賛同の意思や修正点等忌憚のないご意見をお願いいたします。

# 参考

## 1 令和2年度第2回社会教育委員会議 (R2/12/21) グループワークの結果

【A班】				
地域の方が学校に向向き、伝統行事などを披露するなど、より地域を知ってもらおう	・人間関係の育成 ・地域に愛着を持つ子供→親の意識	〇〇博士 〇〇の達人 〇〇の先生 ] などの情報の作成	地域に対する疑問点などを子供たちに発表させるなどしてテーマを決めさせる	子供に自己肯定感を持たせる方法、構築
教職員と地域の方々が「子ども」をテーマに話ができると効果が高まる	浩然の気を養う ↓ たくましい精神を育てる	小学校と中学校、高校など学校のつながり 中学生が小学生を教えるような…。	企画・運営に子どもが参加すること 「お客様ではなくスタッフに」	地域スポンサー制度
子どもを見かけた、接した方々が話題にしてくださいと ①つながりが生まれる(共通の話題) ②アイデアが生まれる(次はこう話してみよう)	まち探検・インタビューへの協力において ・受け入れる準備(連絡・調整)→教員と地域住民、地域住民同士のつながり ・子どもとの交流(子どもの成長にふれる) →大人自身の喜び・楽しみ	問題点として土、日の動きがやりづらいのでは？(学校の勤務体制が…)	【子どもを主役に】 ○子供の主体性を重視 →インタビュー…子どもが聞きたいことに対して大人がしっかり受け止め応える。  ↓ 大人の生き方に触れる →子どもの「主体的な生き方」へきっかけに(キャリア教育)	大人は枠組み作りに専念  子供を主役にする為に ・発想を大切にする ・子供が出来ない事を助ける ・改良の方向を発見させる動き
		学校の目標を明確にして ・なぜそれは必要か！ ・その目的は何か！ 明確にする。  子供達が成長出来る為に“出来る事”ではなく“やらなければならない事”		

【B班】				
平和的な解決 子どもにまかせれば大人が中途半端にかかわらない。	子どもの活動を支援するなかで、大人のつながりできることがあればよいと思う	つながることは大切だが何故ここまでつながれないのか？ →つながりを提言せざるを得ない社会とは？	子ども町会→ 子どもの考え・企画・想いを実現する場を作る	子どもは役割がほしい。 〇〇係の名札とか
子どもの変化を見守っていればぜったいおもしろい！	大人が支援できること ・開催できる場所 ・備品等	コミュニティ・スクールのあり方 →学校のカリキュラムと地域住民の連携の仕組み化・制度化？	自分の企画を実行してもらおう ・実行委員形式	そしてほめられたい 〇〇賞、〇〇名人
親子で参加すれば親同士も仲よくなれる？	子供達と一緒に作業をして楽しむ	大人の考え方や心づけを提言する？ →市全体でつながりをつくるための仕組みは？不要か？	参加した大人同士での話し合う機会を作る	危なくない限りほっとく
子どもが帰ったあと黒子の大人が反省会やればぜったいおもしろい！	大人は見守りを主にして準備の手助けをする	子どもを主役にする“おとな”のあり方が問われているのでは？ 子どもを主役にするとは？	企画から子どもが参加し創っていく場	与えられた枠の中で遊ぶ(ゲームとか…)のは主役とは言わないと心得る
		まとめ 「子どもを主役にする格好良い大人になるう」 ↑大人が楽しむ、高齢者も楽しめる		個別のとりのりくみや事例についての議論は可能だが… 仕組み作りによるつながり形成支援や子どもを主役に？ →個別事例の支援へ？

